

「開かれた学校づくり」から発信



このコーナーでは、各園・学校の取組や様子をお知らせし、地域の学校としての情報発信をしています。地域の皆様には、様々な取組にご理解とご協力をいただいておりますが、今後とも地域ぐるみで子どもの健全育成に関わってくださいますよう、よろしくお願いします。

枝川幼稚園

今年度から新幼稚園教育要領が実施となったことに伴い、本園の長期・短期の指導計画の見直しや作成を行っています。また、幼児期から児童期へと発達や学びの連続性を踏まえた教育内容の充実を図るために、研究主題

を「幼児が互いに関わりを深め、協同して遊ぶようになるためには、どのような環境の構成や教師のかかわりが必要か。」として取組を進めています。



子どもたちは、自然の中に出かけたり、土や水、砂などの感触を楽しみながら先生や友達と一緒に遊んだりすることが大好きです。また、段ボール箱や大型積み木などを使って、家や迷路などを作り、一緒に中に入って遊ぶことも大好きです。そういった中で、自分なりに発見したり工夫したり挑戦したり、自分の気持ちを友達に伝えたり友達と関わったりしながら遊びを楽しみます。幼児が協同して遊ぶようになるためには、まず、一人一人がその子らしく遊ぶことができるように自発性を育てることや周囲の環境との多様な関わり方を学んだりできるような幼児の発達にふさわしい環境の構成や援助が大切です。私たちは、そういった子どもたちの遊びを大切に、豊かな体験ができるような保育を目指しています。

カレーパーティーを行いました

「みんなの畑」で子どもたちが育てた玉ねぎやじゃが芋を収穫し、カレーパーティーを行いました。年長組が、招待状を作り地域の方や小さい組の子どもたちを招待し、買い物から調理まで担当しました。町内の量販店に材料の買い出しにも行きました。お店の中では、二人組になって様々な種類の甘口カレーや安い人参を選んだりして、お買い物も経験した子どもたち。当日はお客様にカレーの味を「日本一」と言っていたき、子どもたちは大満足の様子でした。



おおきなあれ、おおきなあれ 「みんなの畑」に今年も地域の楠瀬博邦さんにご協力をいただき、親子でさつま芋の苗付けを行いました。苗付けから収穫まで親子で楽しめます。子どもたちは、ペットボトルに水を入れて時々水やりをしたり「おおきなあれ」「おおきなあれ」と大きな声でお芋に声援を送ったりしています。収穫がとても楽しみです。

